

AWS で実現する通信ネットワーク運用向け AI エージェント実践！ワークショップ  
NOVEMBER 27, 2025

# Amazon Bedrock AgentCore 概要 - AI Agent を本番環境にデプロイ及び 運用する方法を学ぼう

川岸 基成

ソリューションアーキテクト

アマゾン ウェブ サービス ジャパン 合同会社  
技術統括本部 ストラテジックインダストリー技術本部 通信グループ



© 2025, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

# 自己紹介

## 川岸 基成

アマゾン ウェブ サービス ジャパン  
Solutions Architect

### 略歴

過去：通信事業者でデータ基盤の開発

現在：通信業界のお客様の AWS 活用をご支援

好きな AWS サービス：

Amazon S3, Amazon OpenSearch Service



# 本セッションについて

## セッション概要：

Amazon Bedrock AgentCore は、高性能なAIエージェントを安全かつ大規模にデプロイおよび運用できるサービスです。ハンズオンを通して、手元のAIエージェントをクラウド上で顧客向けに提供するために、Amazon Bedrock AgentCore の各機能がどのように役立つか学びましょう。

## 内容：

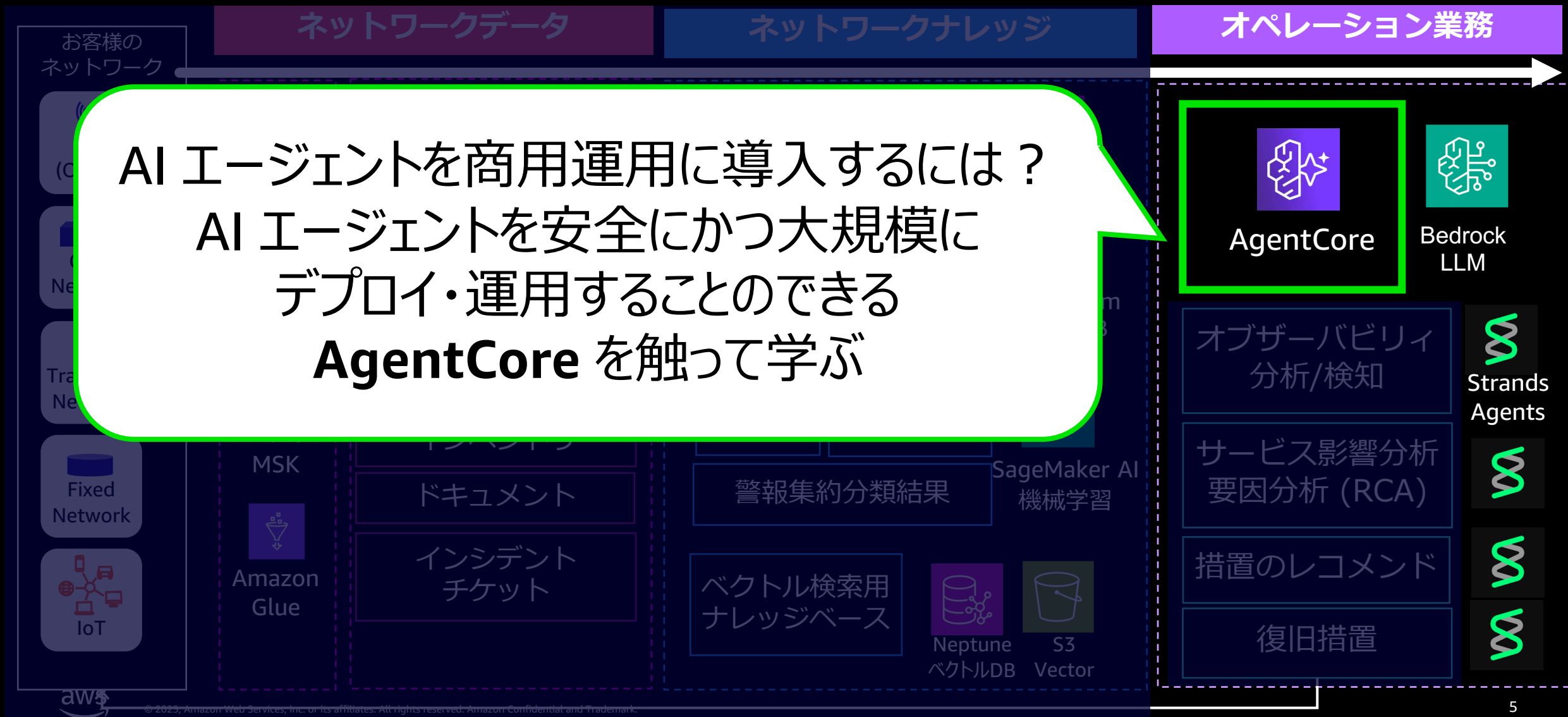
- Amazon Bedrock AgentCore 概要の紹介      ・ ・ 25分
- ハンズオン      ・ ・ 50分

# 【再掲】 Autonomous Network 参考アーキテクチャ

AI エージェントが各データを取得して自律的に動作



# 【再掲】 ③ Amazon Bedrock AgentCore

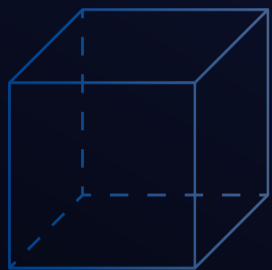


# AI エージェントは PoC からの脱却が課題

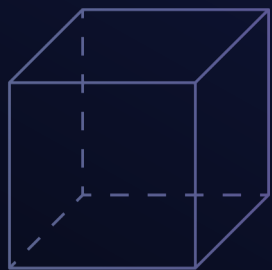
Over  
40%

コストの高騰、不明確な事業価値、  
または不十分なリスク管理により、  
2027年末までに Agentic AI プロ  
ジェクトの 40% がキャンセル

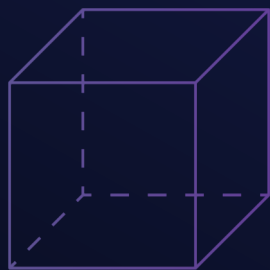
(source: [Gartner, June 2025](#))



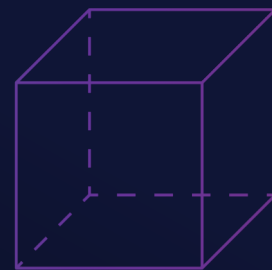
エージェントの  
**安全な実行と  
スケール**



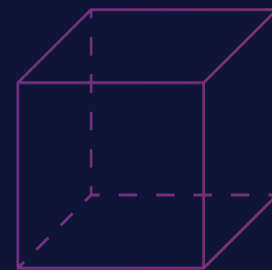
過去のやりとり  
& 知見の**記憶**



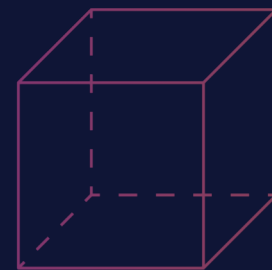
各エージェント  
とツールの  
**アイデンティティ  
とアクセス管理**



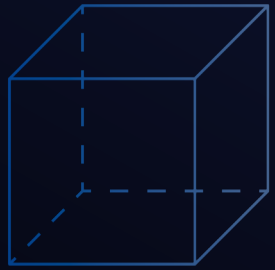
複雑なワークフロー  
を実行するための  
**エージェント用  
ツール利用**



カスタムツールと  
リソースの  
**発見と接続**



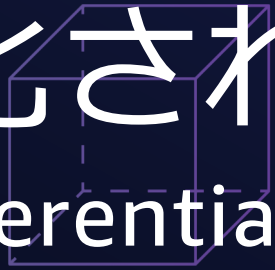
すべてのやりとりの  
**理解と監査**



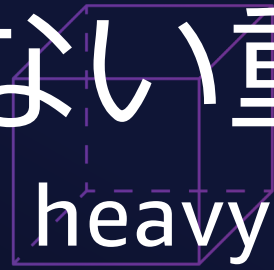
エージェントの  
安全な実行と  
スケール



過去のやりとり  
& 知見の記憶



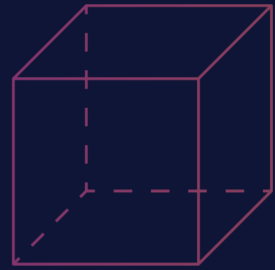
各エージェント  
とツールの  
アイデンティティ  
とアクセス管理



複雑なワークフロー  
を実行するための  
エージェント用  
ツール利用



カスタムツールと  
リソースの  
発見と接続



すべてのやりとりの  
理解と監査

# 差別化されない重労働

## Undifferentiated heavy lifting



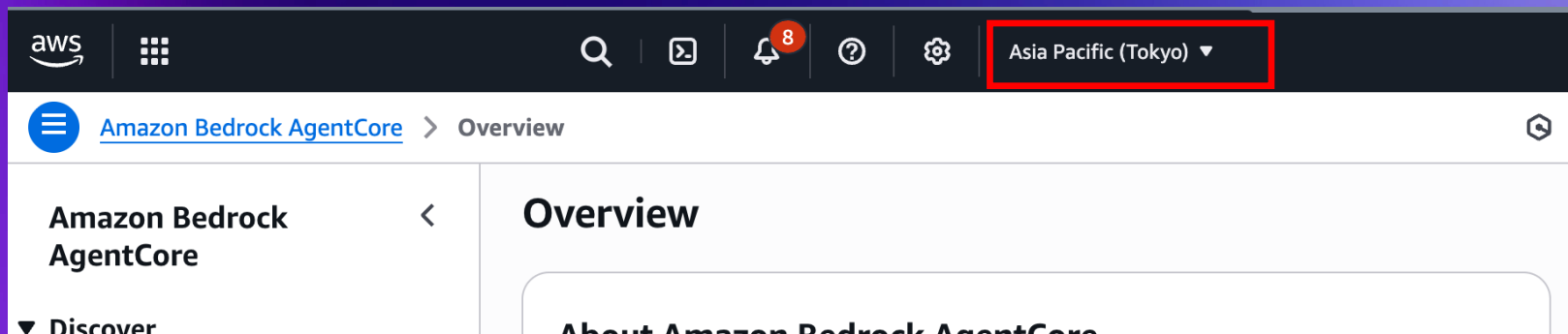
NEW

# Amazon Bedrock AgentCore

あらゆるフレームワークとモデルを利用して構築した、  
高度な能力を持つエージェントを安全かつ大規模にデプロイして運用

2025/10/13 Generally Available

東京リージョンにもやってきました





## OUR VISION

エージェント AI を構築するための  
世界で最も有用で最適な場所を提供し、  
組織が信頼性が高く安全なエージェントを  
大規模に展開できるようにする



# AWS の AI エージェントサービス

要件に合わせたエージェントの構築とデプロイの広い選択肢

高

フルマネージド

低

低

カスタマイズ性

高

ビジネスユーザーが作成

開発者が簡単に作成

完全にカスタムなエージェントを実装



## Amazon Quick Suite

構築済みのDeep Research機能やカスタマイズエージェントをGUIで作成する機能



## Amazon Bedrock Agents

組み込みの基盤モデルのオーケストレーション



## Strands Agents

エージェント構築用のシンプルで柔軟で軽量なオープンソース SDK

x



## Amazon Bedrock AgentCore

任意のフレームワーク・モデルを使ったAI エージェントを安全・大規模に運用



サーバーレス：インフラを意識しない

© 2025, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved. Amazon Confidential and Trademark.

コンテナなど Compute リソース上で動作

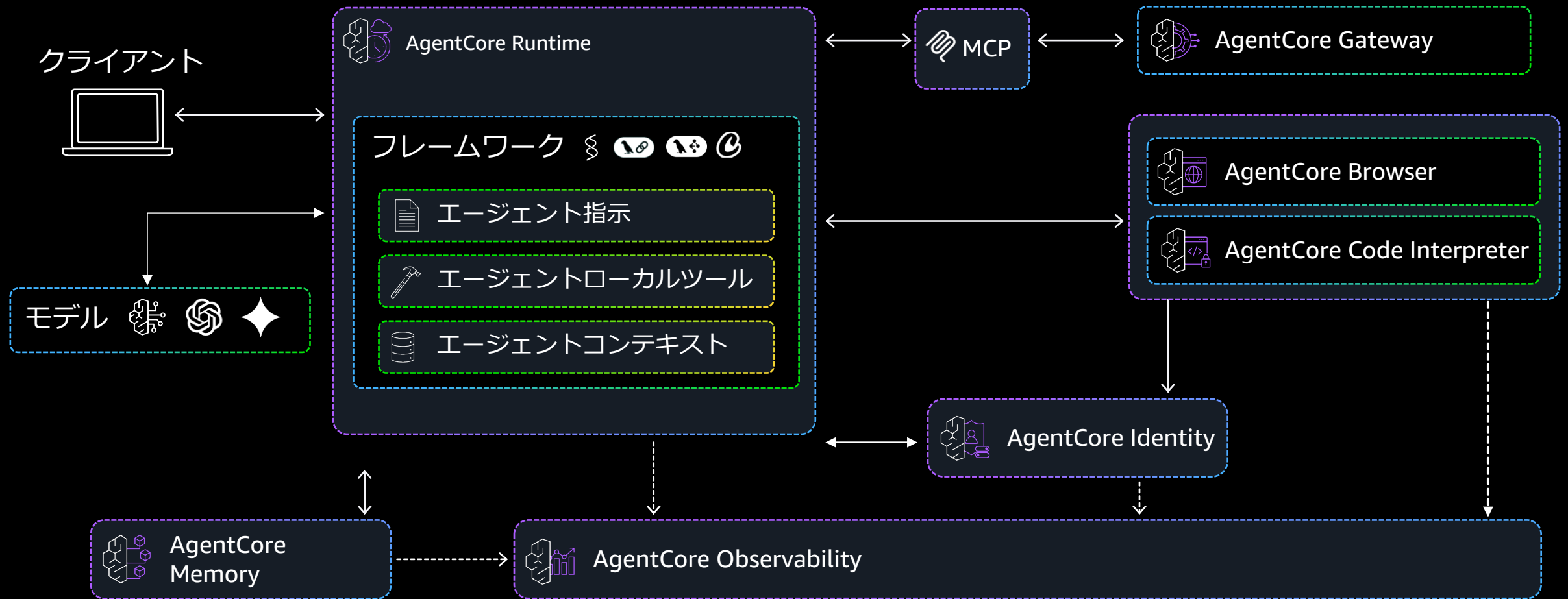
# AI エージェント基盤構築の課題



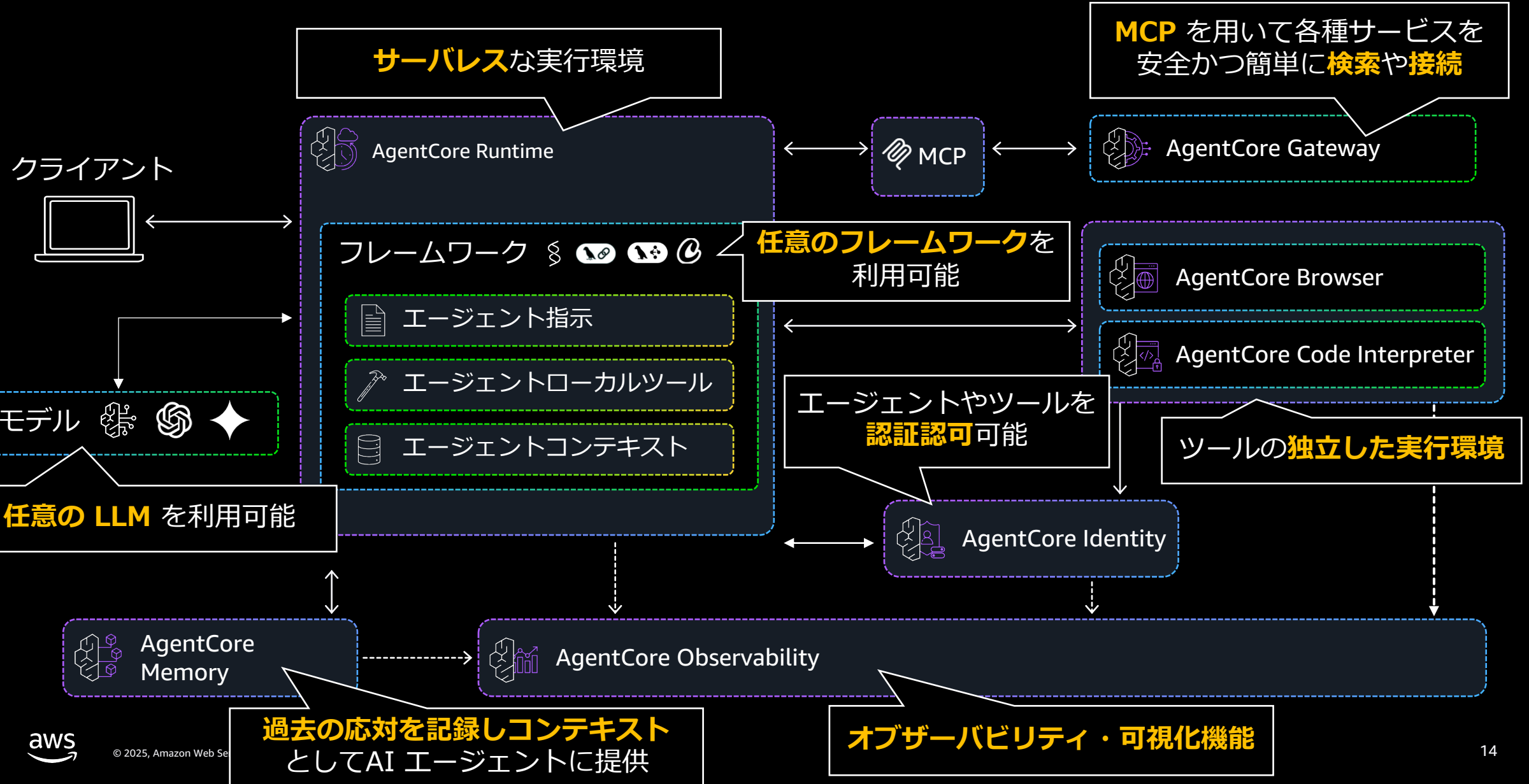
# AI エージェントを高速・大規模・セキュアに展開

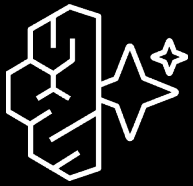
## Aamazon Bedrock AgentCore

フレームワークと基盤モデルがホストされている場所を問わず、AI エージェントのデプロイ・運用可能なサービス

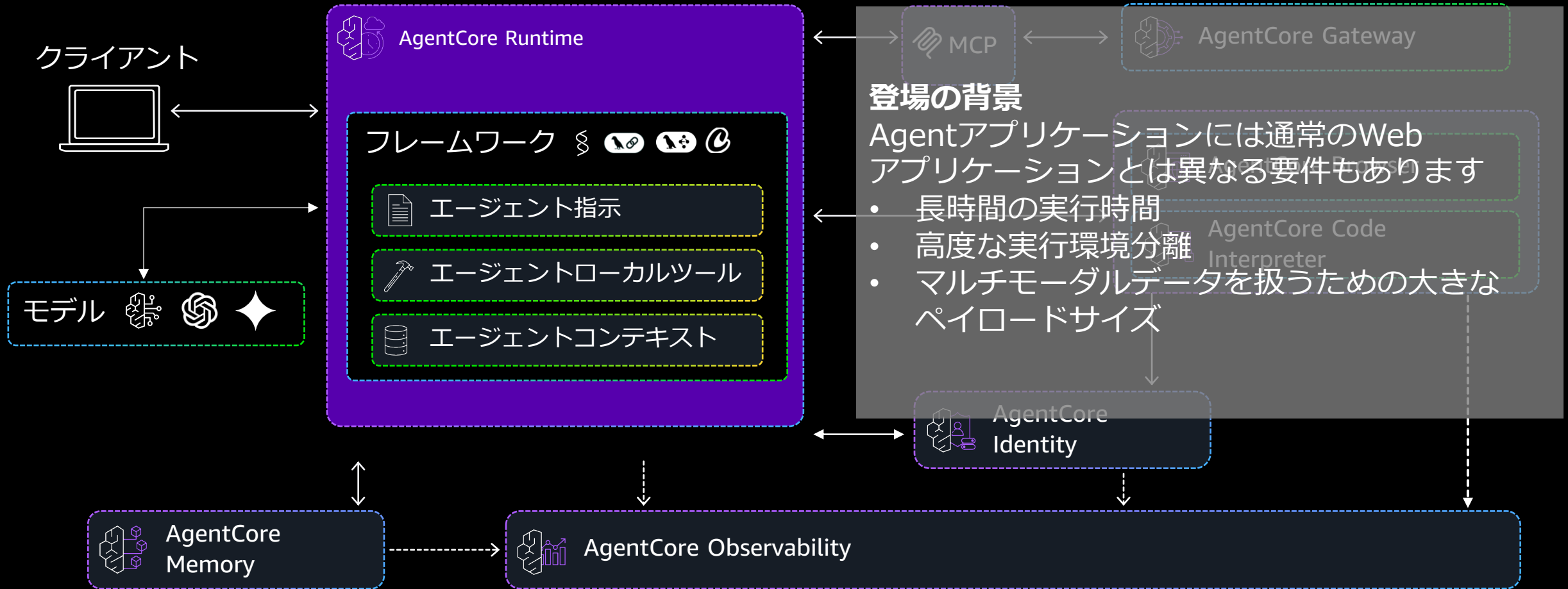


# Amazon Bedrock AgentCore で解決できる課題





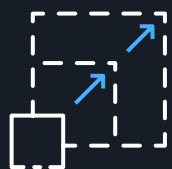
# Amazon Bedrock AgentCore Runtime





# AgentCore Runtime

リアルタイムから数時間の  
ワークロードまでスケール



- 低レイテンシーのリアルタイムから業界最高レベルの拡張ランタイム (最大 8 時間) の長時間ワークロードまでスケール
- マルチモーダルのペイロード (最大 100 MB) をサポート

市場投入までの時間を加速



- 人気のあるオープンソースフレームワークを利用して AI エージェントをデプロイ
- PoC から本番稼働のデプロイまで数行のコードで実現

エンタープライズグレード  
の分離を備えた安全性

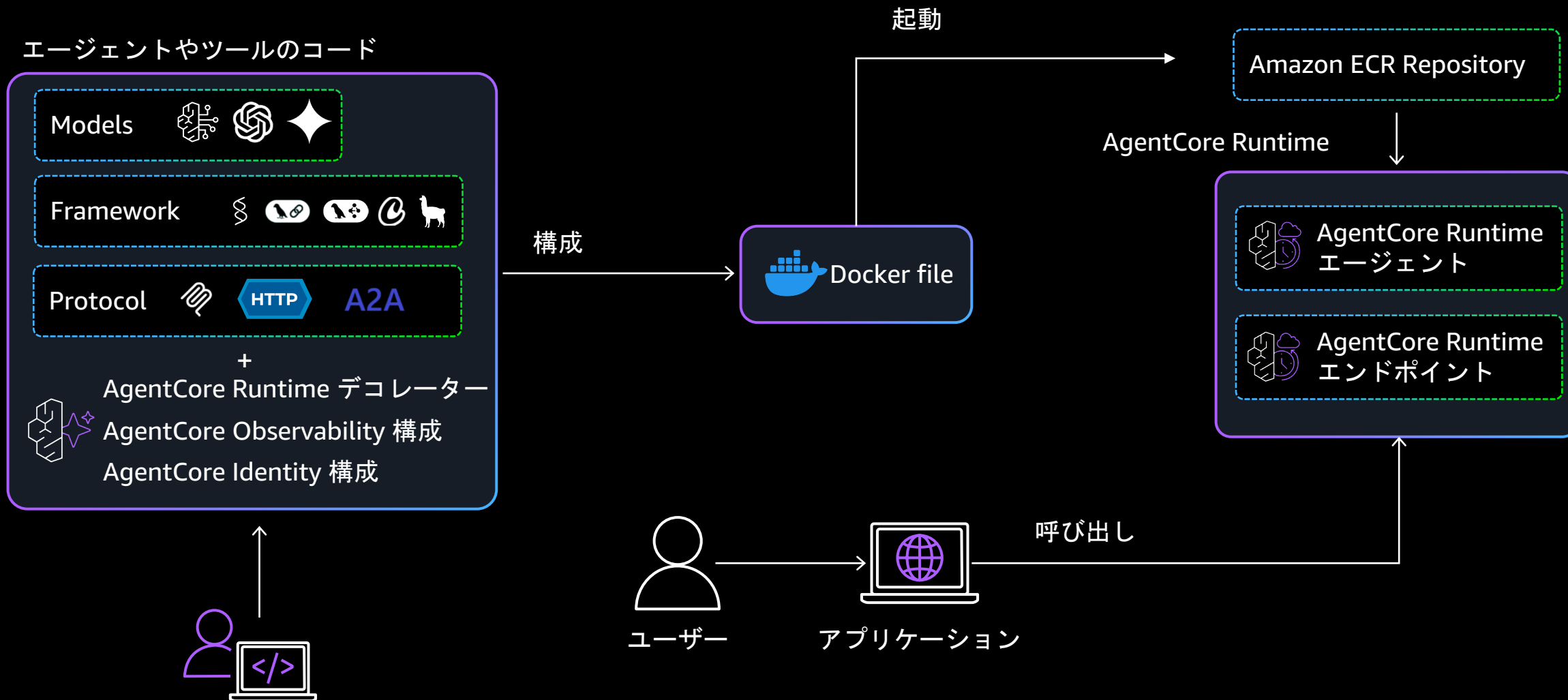


- データ保護のための真のセッション分離
- 既存の ID プロバイダーとの統合





# AgentCore Runtime



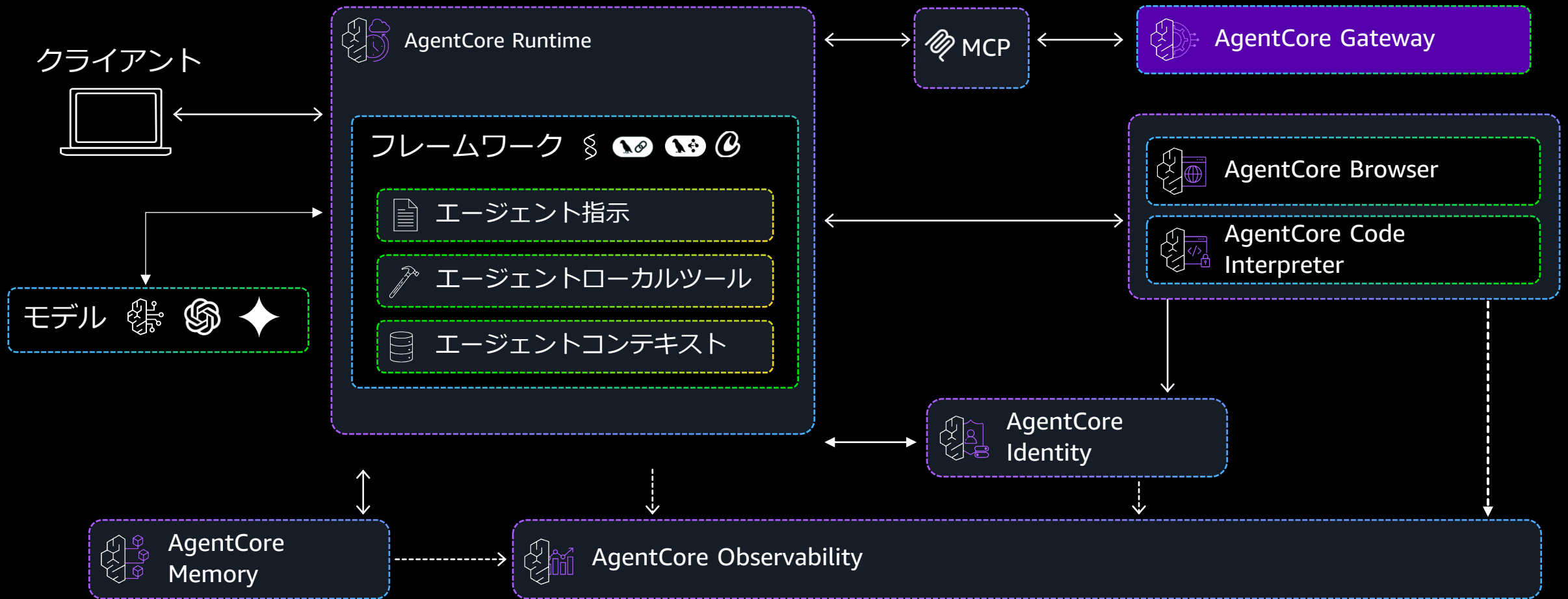
# AgentCore Runtime 料金体系

- 従量課金制
- エージェントデプロイ時にリソースサイズを選択不要
- 実行中に実際に消費した vCPU とメモリ (GB) に対してのみ秒単位で課金
- CPU: エージェントが実際に処理している時のみ課金、**LLM応答待機中（I/O待機期間）は課金なし**
- メモリ: I/O待機時間を含む、使用中のメモリに対して課金

リソース	(AWS) AgentCore Runtime
CPU	\$0.0895/hr per vCPU
メモリ	\$0.00945/hr per GB



# Amazon Bedrock AgentCore Gateway



# AgentCore Gateway

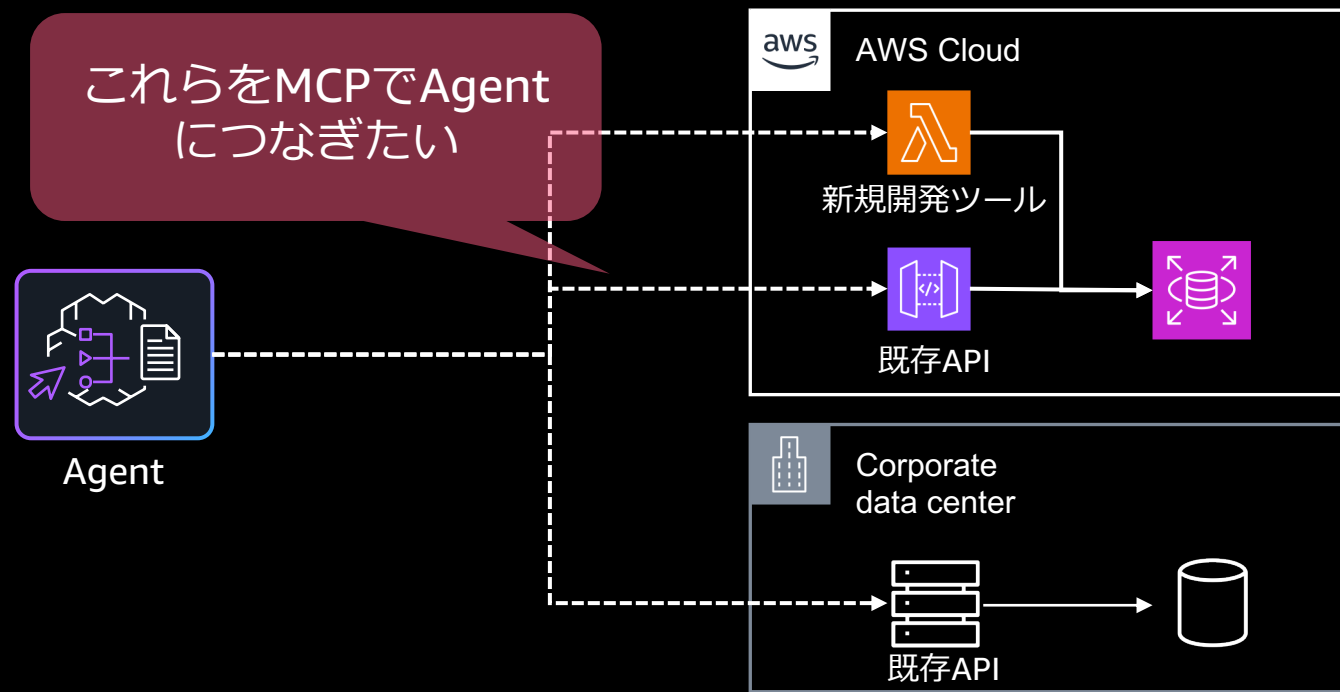
## [登場の背景]

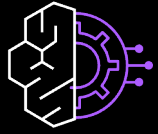
Agentアプリケーションの開発において、LLMが使う**ツールの開発**は必要不可欠です。

これにはツール自体の開発に加えて、**ツールをAgentが使える形に変換する**という作業が必要になります。

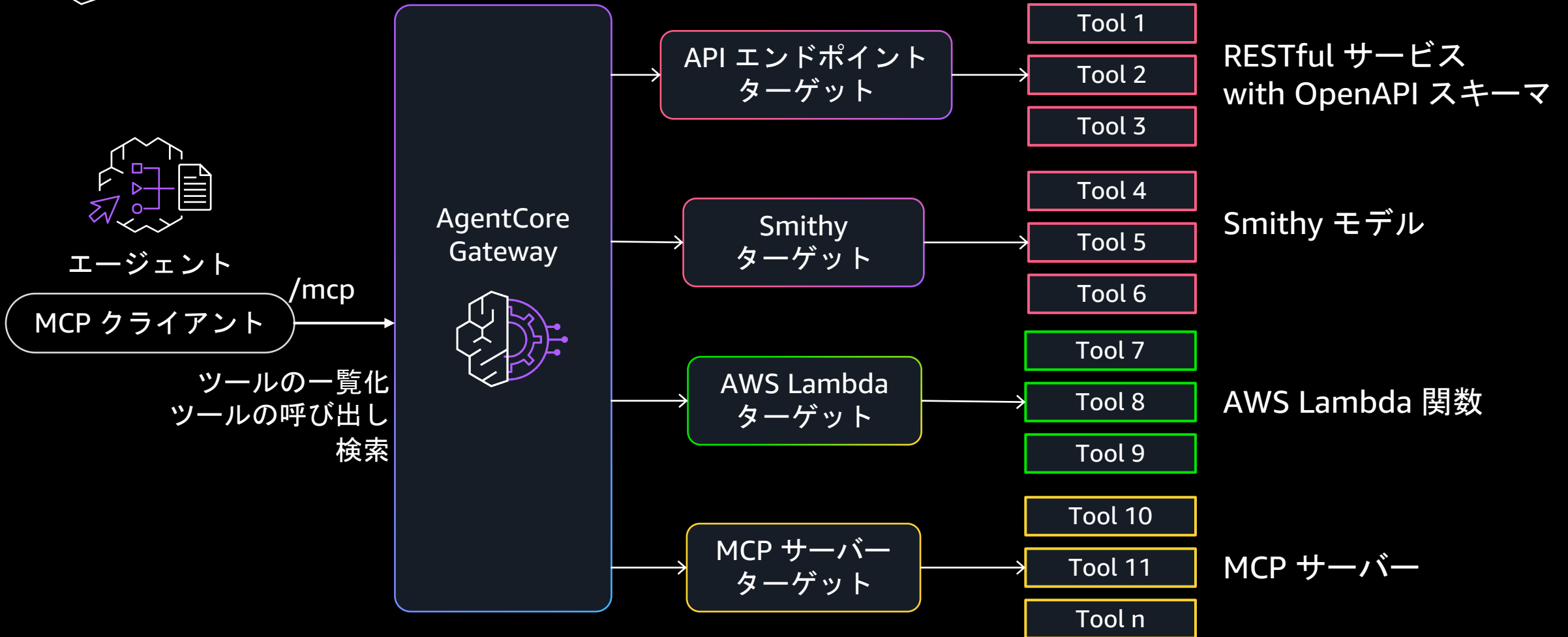
Agentとツールのプロトコルとして現在デファクトスタンダードになっているものが**MCP**です。

つまり、**「ツールをMCPでAgentに接続する」**ことが楽にできることが望ましいです。



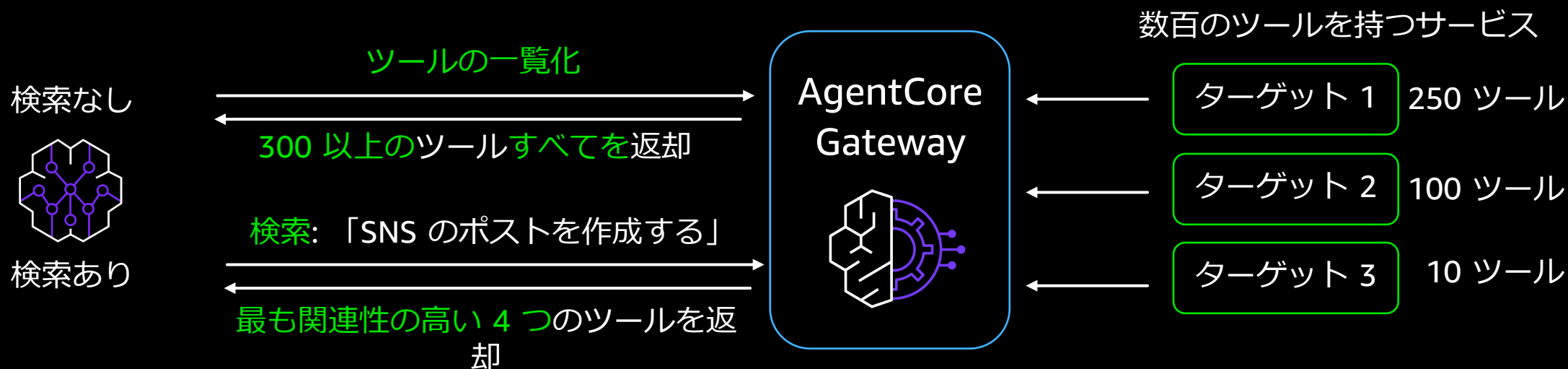


# AgentCore Gateway





# AgentCore Gateway セマンティックサーチ

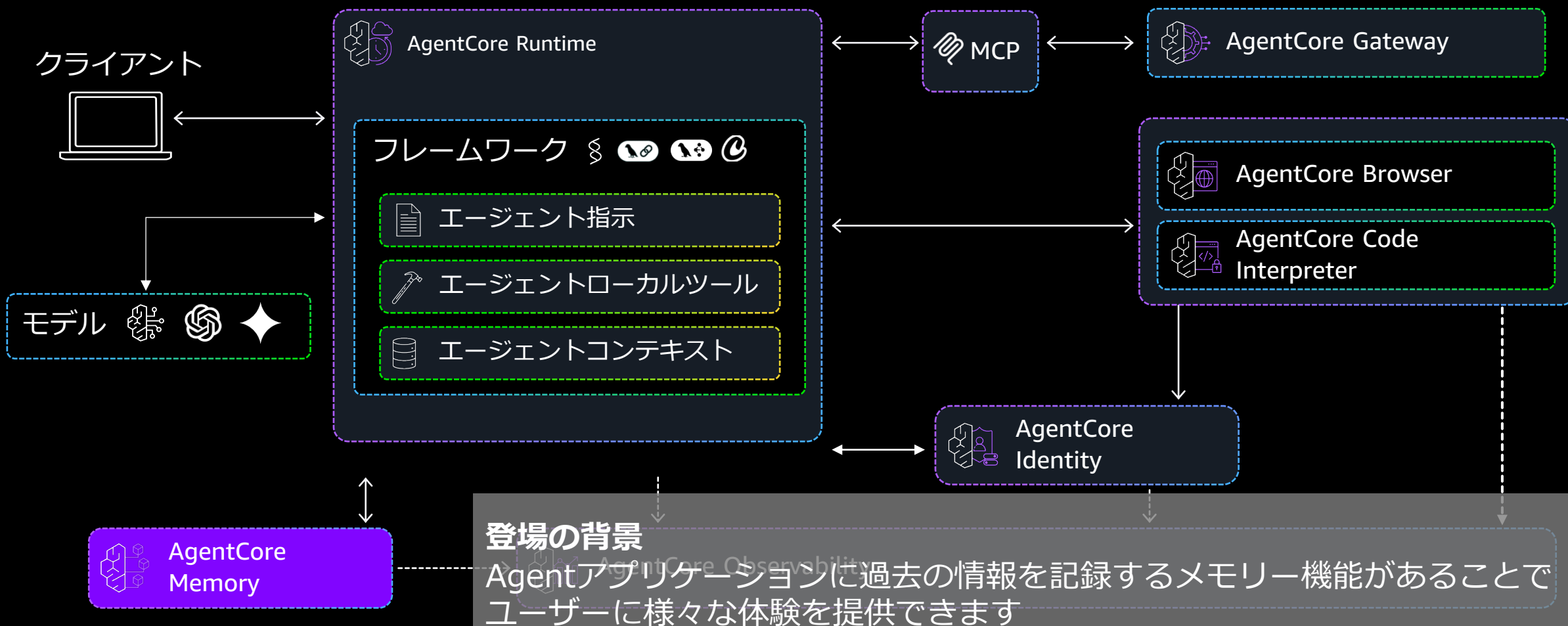


## 利点

- AgentCore Gateway は自動的にツールをインデックス化し、サーバーレスのセマンティックサーチを提供
- エージェントの LLM に渡すコンテキストが短くなり、精度とスピードの向上とコスト削減
- エージェントがタスクに関連したツールにフォーカス

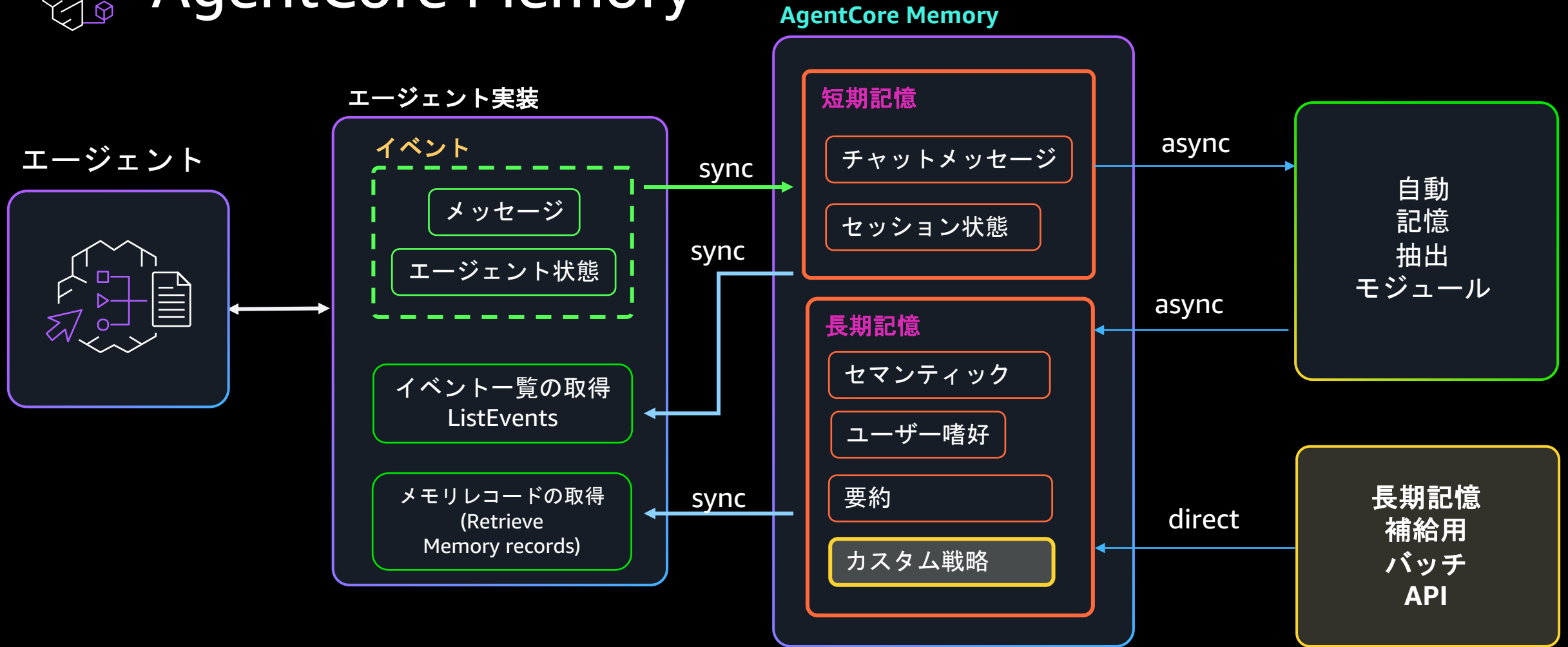


# Amazon Bedrock AgentCore **Memory**

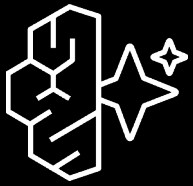




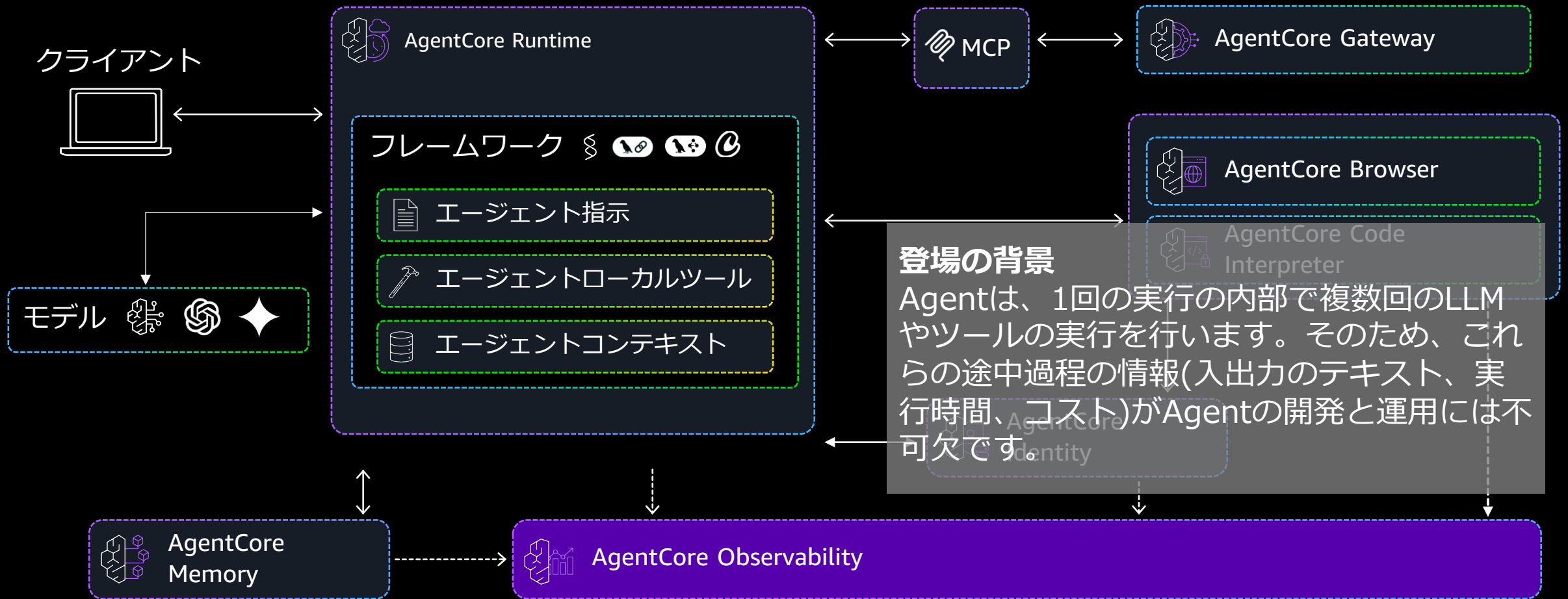
# AgentCore Memory





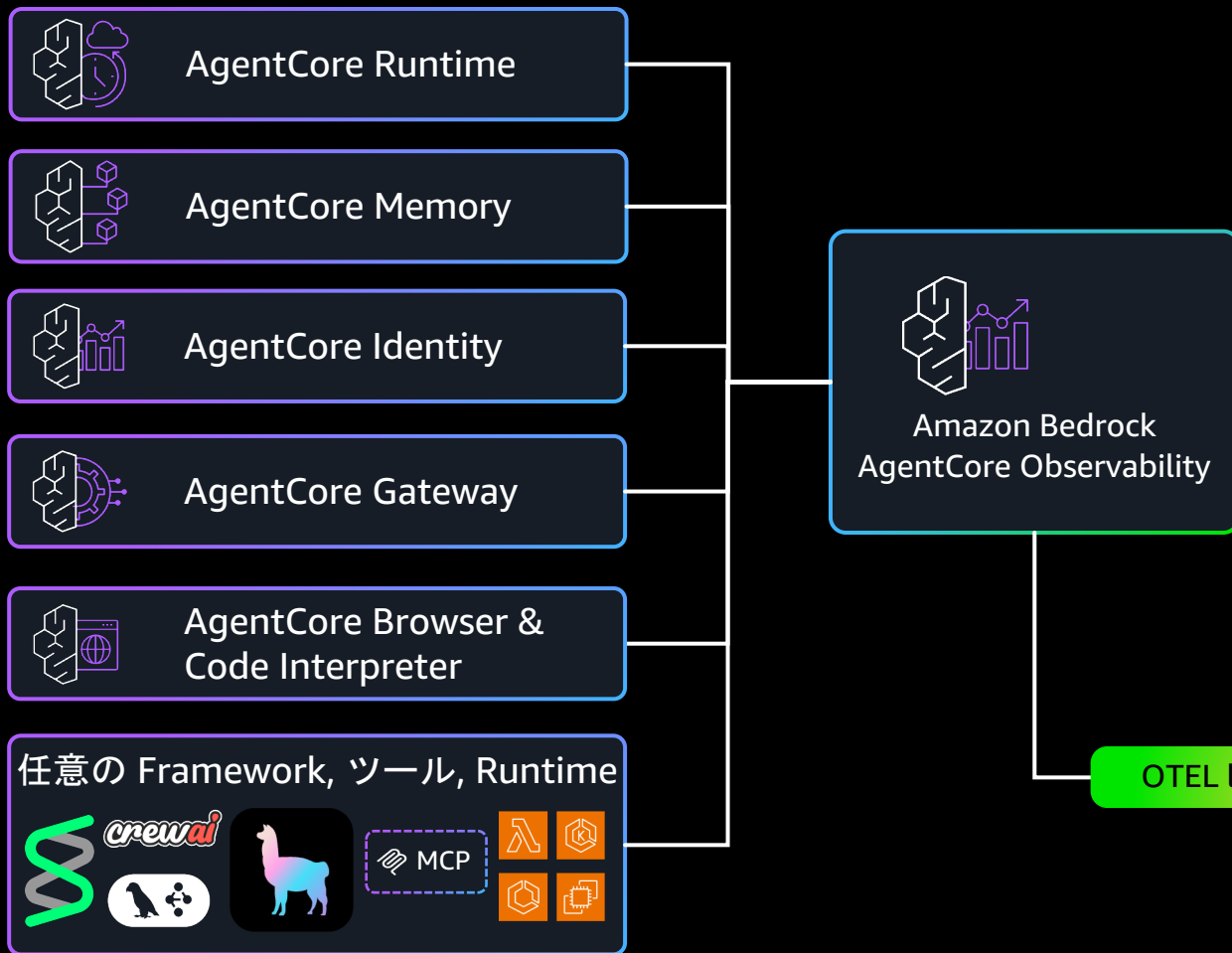


# Amazon Bedrock AgentCore Observability

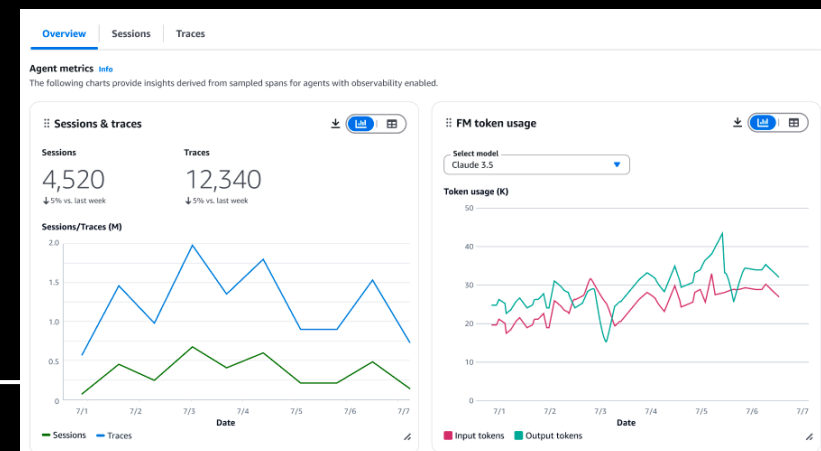




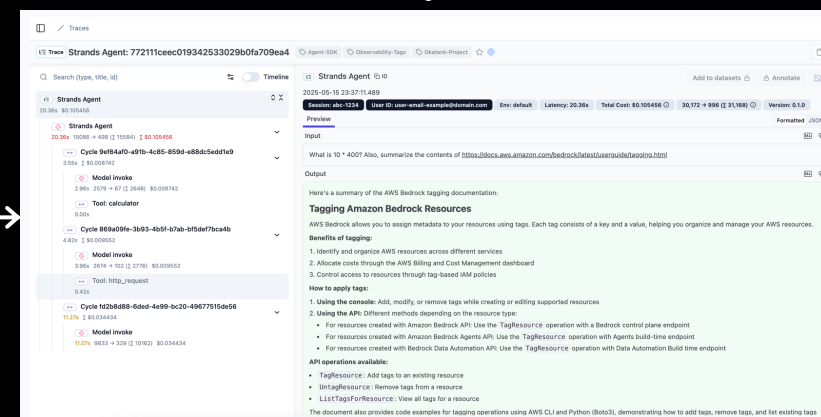
# AgentCore Observability



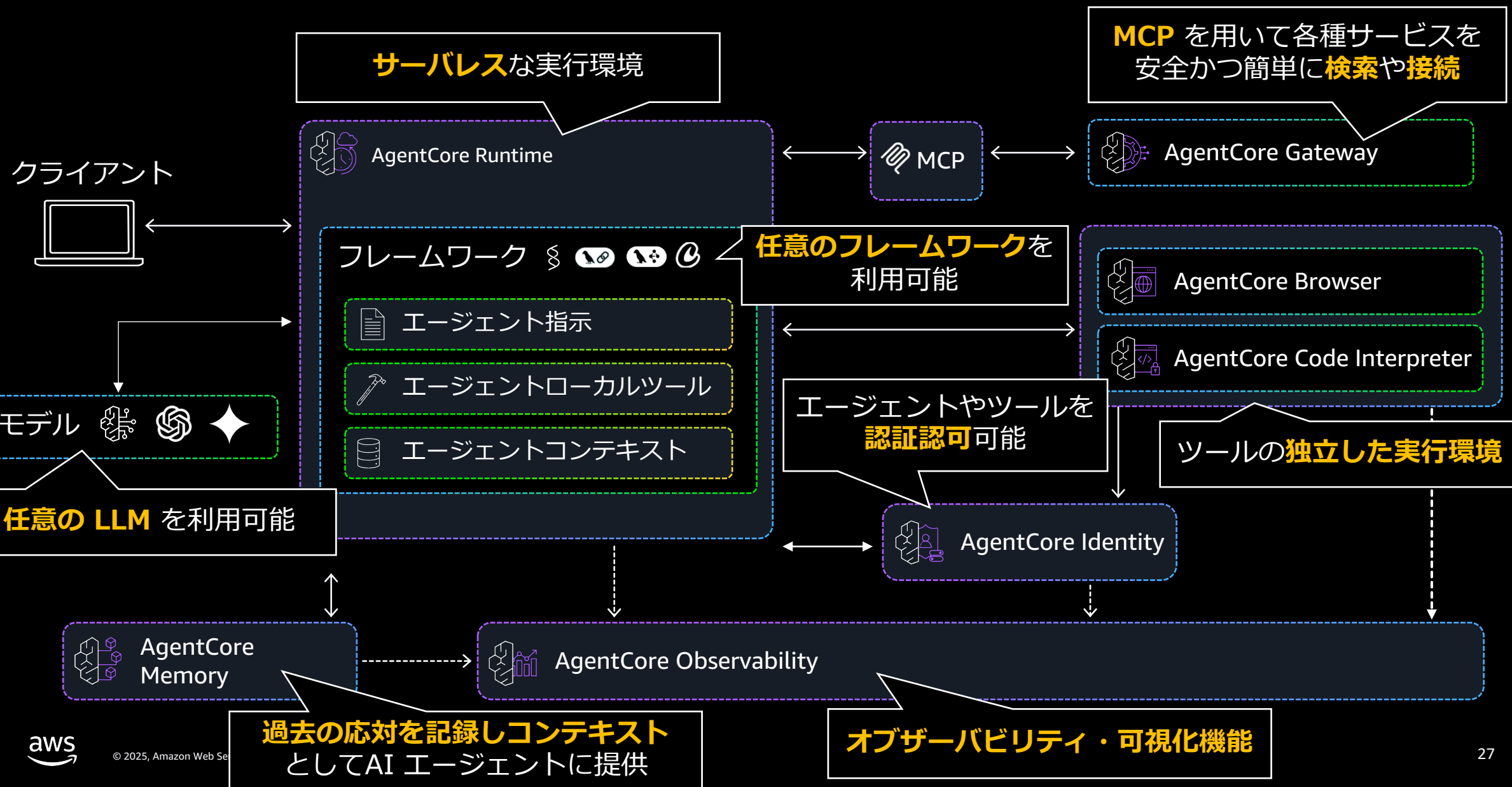
## AgentCore Observability ダッシュボード



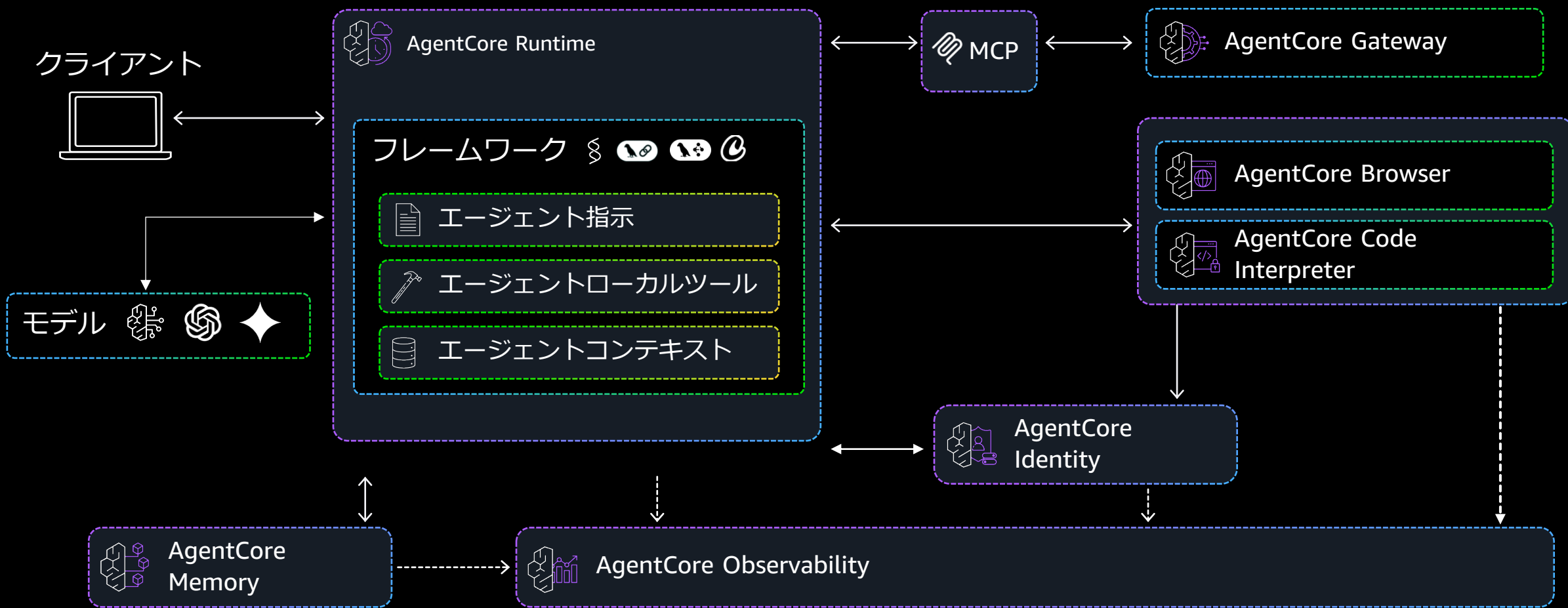
## サードパーティ observability ダッシュボード



# 【再掲】 Amazon Bedrock AgentCore で解決できる課題



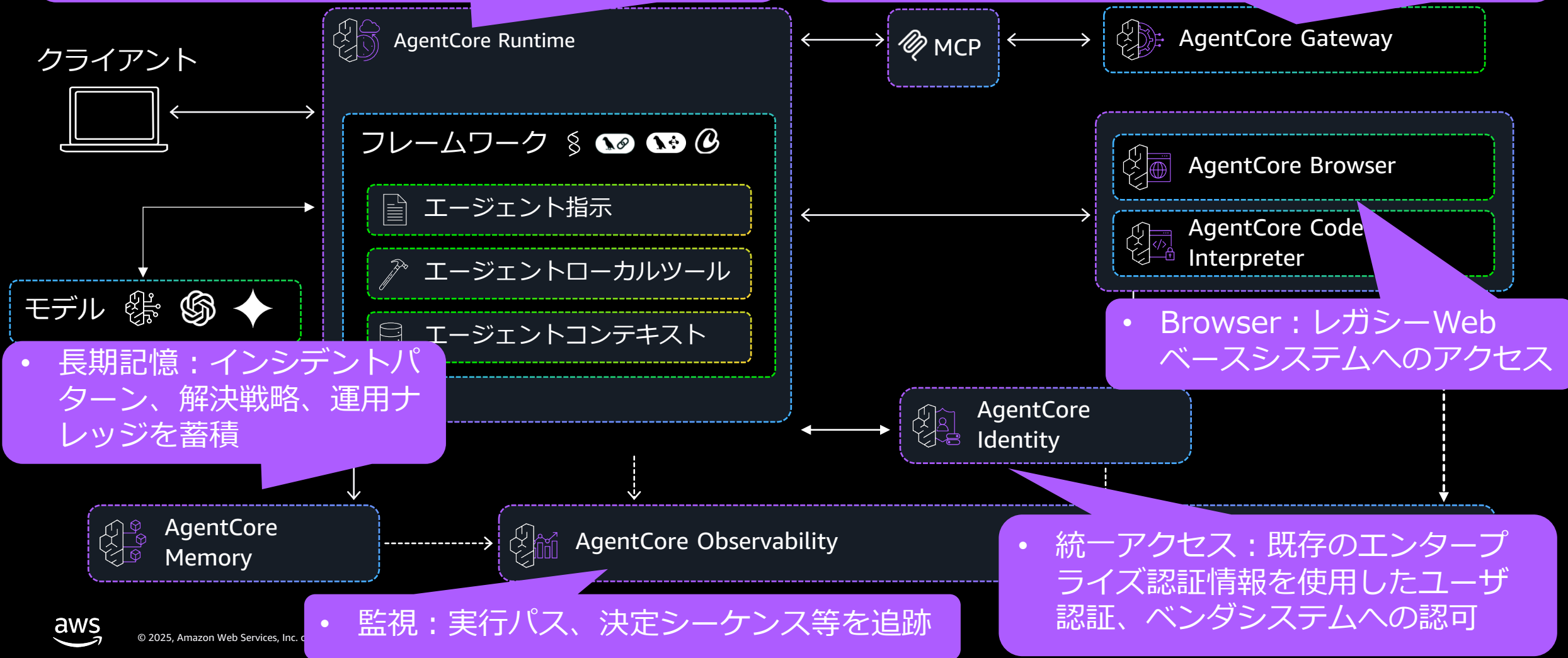
# 通信ネットワーク運用における価値



# 通信ネットワーク運用における価値

- セッション分離：機密性の高いNW運用ワークロードの分離
- 拡張ランタイム：広範囲のログ解析が必要な調査

- ツールアクセス：既存のオペレーティングシステム、構成管理システム、故障管理DB等の通信システムのAPIをエージェント対応ツールに変換



# まとめ

Agent Core はあらゆるフレームワークとモデルを利用して構築した、高度な能力を持つエージェントを安全かつ大規模にデプロイして運用

## TIME TO VALUE



インフラと運用に  
悩まされることな  
AI エージェントを構築

## 柔軟性



任意のフレームワークや  
モデルでエージェント  
を作成

## 信頼性



安全でスケーラブルで  
信頼性のある  
エージェントの展開

# Next Action

AgentCoreは使ってみないとわからない部分が多いため、ワークショップの実施をオススメします

- Getting started with Bedrock AgentCore (Official Workshop) (<https://catalog.workshops.aws/agentcore-getting-started/en-US>)
- Diving Deep into Bedrock AgentCore (Official Workshop) (<https://catalog.workshops.aws/agentcore-deep-dive/ja-JP>)
- Amazon Bedrock AgentCore Workshop: From Basic to Advanced Agent Development (<https://catalog.us-east-1.prod.workshops.aws/workshops/abd92795-9a36-4e63-a115-ad04f483248c/ja-JP>)
- awslabs/amazon-bedrock-agentcore-samples: Amazon Bedrock Agentcore accelerates AI agents into production with the scale, reliability, and security, critical to real-world deployment. (<https://github.com/awslabs/amazon-bedrock-agentcore-samples/tree/main>)